



・会 長 山田 直樹 ・幹 事 仲澤 昌容 ・クラブ会報 桜井 雅博
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail: jimu@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org

本 日 第2232回 2017年2月17日(金) No. 2117

本日のプログラム Today's Program

卓話担当者:山田 直樹会長

点 鐘

卓 話 者: "

ロータリーソング「四つのテスト」

演 題:「 第4回クラブフォーラム」

前 回 第2231回 2017年2月10日(金) 記 録

○斉唱:「我等の生業」

○ゲスト: J A あいち尾東農業協同組合

代表理事組合長 吉田 濱一様

出席者: 会員 21 名中 16 名出席 出席率 76.19%

前々回補正出席率 1 月 27 日分 90.47%

会長あいさつ 山田 直樹



みなさんこんにちは。今日は第2231 回例会です。ゲストに吉田濱一 JA あいち尾東農業協同組合代表理事組合長をお迎え致しました。後ほど卓話を

していただきますが、地域農業の現状と役割また JA と RC の共通理念など興味深いお話が聴けることと大変楽しみにしています。よろしく願いいたします。JA とは直接には関係ないと思いますが、昨日は世に有名な国府宮 (正式には尾張大国霊神社) の裸祭の本番でした。このお祭りは神男が一切の厄を背負う「なおい筐」を奉納した裸男達が神男に触れることで厄をはらうことができるということで激しくもみ合うお祭りで 1250 年の歴史をもつ

とされています。毎年国府宮へ選ばれた地区が大鏡餅を奉納しますが、今回は地元の稲沢大里地区でした。来年は 53 年ぶりにお隣の瀬戸市が引き受けることになりました。場所は尾張東卸売市場の駐車場に決まりました。そして今日瀬戸の代表たちが稲沢へ行って来年の餅つきに使用する臼杵他道具を受け取りに向かっています。これから 1 年かけて準備をしていくことになります。私も市場に関係しておりますので関わっていきたいと思います。尾張旭は 30 数年前奉納を引き受けています。餅つき当日は大変な雪だったことを覚えています。大変お金のかかる催しになり引き受ける方は大変で頭の痛い問題もたくさんあると思いますが歴史あるお祭りに係ることの有意義さを感じながら来年瀬戸市の成功を祈ります。

幹事報告

・2/4(土)尾張旭市社会福祉大会 於尾張旭市文化会館 山田 直樹理事役員 出席

・2/8(水)第 2760 地区米山奨学委員会 海外枠面接 於名古屋大学 山田地区副委員長 出席

次回の会合: 第 4 回クラブフォーラム 13:00~
 於尾張旭市商工会館内 例会場

平和と紛争予防・紛争解決月間

	2月24日(金)	3月3日(金)	3月10日(金)	3月17日(金)
例	卓話担当者: 桜井 雅博君	卓話担当者: プログラム	卓話担当者: 金森 俊輔君	卓話担当者: 加藤 清久君
会	卓話者: "	委員会	卓話者: ふみもと子供将棋	卓話者: "
予	演題: 「東日本大震災の訪問支援で思うこと」	卓話者: 山田 外美代様	教室 文本 力雄様	演題: 「 未定 」
定		演題: 「万博おばあちゃん世界を巡る」	演題: 「 未定 」	

ニコボックス

○本日ゲストにＪＡあいち尾東 代表理事組合長
吉田 濱一様をお迎えして。歓迎いたします。

山田 直樹君

○母の葬儀に際し、ご丁重なるご厚志を賜りまして、
厚く御礼申し上げます。 高島 昇君

○２月３日に長女の結婚式を無事つとめさせて頂き
ました。 森井 晴生君

○ＪＡあいち尾東 農業協同組合代表理事組合長
吉田 濱一様、ようこそおいで下さいました。卓
話を楽しみにしております。 浅野 善吉君

井田 武憲君、加藤 清久君、菊田 利昭君

古橋エツ子君、古橋 裕志君、箕輪 良孝君

○飯田先生には大変お世話になりました。また、皆
様にもご心配をおかけ致しました。しばらく、治
療に頑張ります。 桜井 雅博君

○加藤 清久さん、昨日はごちそう様でした。西尾
輝久さん、送って頂きありがとうございました。
少し二日酔いです。皆様は大丈夫でしょうか？

松永 洋子君

卓話



「地域農業とＪＡについて」

ＪＡあいち尾東 農業協同組合 代表理事組合長
吉田 濱一

１． ＲＣとＪＡの共通理念・・・奉仕

「奉仕」の精神を基本にしているＲＣとＪＡの共
通理念を考える。ＪＡの理念は、戦後 70 年の農家
の保護を前提に、農家の暮らしを守り、また、周り
が良くなるように努力してきた。矛盾も生じてきて
いるが、時代の流れに沿ってきたのではないだろう
か。

２． 地域農業の現状を役割

最大の問題点は、組合員の 70 才以上が 65%を占め
ている。また、世代交代がなされていないなど、農
業の担い手不足が現状である。

そのため、農地を委託しながら農地を守る努力が

なされている。

住みたい町になるには、都市機能が整備され、緑・
水のような自然環境を大事にし、農地を守っていく
ことが大切ではないだろうか。

３． ＪＡあいち尾東農協がめざすもの

まず、農地を守り、担い手を育成しなければなら
い。それについては、遊休農地を発生させないこと、
研修会を開催して、農業に目をむけてもらいたい。

また、兼業農家を守るため、農業が出来る人（委
託農家）に依頼していきたい。

「地産地消」をもっと広げて、日本人には日本で
作った農産物がいちばん適合しているため、安全・
安心な食べ物を提供していきたい。

市に於いても、「人・農地プラン」の推進を図って
いるが、ＪＡとしても積極的に参画していきたい。

最後に、地域農業振興や「地方創生」に果たす総
合ＪＡの役割を、広く丁寧発信していくとともに、
自己改革の実践に努めることが重要と考える。

《ＪＡあいち尾東組合概要・プロフィール》

あいち尾東農業協同組合は、平成 11 年 4 月に 4 市 2
町の 6 ＪＡ（瀬戸市・尾張旭市・豊明・愛知東郷・日
進・長久手農業協同組合）が 合併して誕生しました。
平成 17 年には日本国際博覧会（愛知万博「愛・地球
博」）が、緑豊かなこのＪＡ管内で開催されました。

瀬戸市は、「せともの」の街として、1300年の歴
史をもつ日本で最も古い焼き物の生産地として有名
です。尾張旭市は健康都市をアピールし、朝採り完熟
いちじくを特産物としています。北部の森林公園や中
央部の城山公園を中心に自然豊かな街です。豊明市は
桶狭間の古戦場があり、歴史的にも有名な地でありま
す。豊明花卉市場もあり、花苗の生産が盛んです。

東郷町は愛知池や境川があり、「水と緑とボートの
まち」と呼ばれています。露地野菜と園芸作物の産地
であり、農地や樹林地などといった豊かな自然の風景
が広がります。日進市、長久手市は地理的優位性のも
とに交通網の整備、宅地開発事業が行われ、名古屋の
ベッドタウンとして人口が急激に増加。長久手市にお
いては 平成 24 年 1 月に市制の施行に至りました。

合併 10 周年記念事業として、産直売り場と地域農
業の活性化を目指し、特産物に選定した「プチヴェー
ル」の栽培に力を入れています。 また管内では、自然
に恵まれた土地を生かし生産された、あいちのかおり
、こしひかり、ゆめまつりをブランド米「花の膳」
として 販売しており大変好評を得ています。

※ＪＡあいち尾東ホームページより抜粋